

別紙2

「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」第4章第8の1の(1)イ
(イ)(2)(i)b若しくは(ii)本文、同(2)ア(ウ)若しくはイ(ウ)、又は同(3)ア(ウ)若しくはイ(ウ)に基づき、インフォームド・コンセントを受けない場合において、当該研究等について当院ホームページへの掲載により公開する情報

1. 試料・情報に関する事項

①試料・情報の利用目的 及び利用方法（他の機 関へ提供される場合は その方法を含む。）	課題名	大腿骨転子部骨折の3DCT分類別術後歩行能 力と在宅復帰率
	実施予定期間	承認後～2025年12月31日
	概要	中野3DCT分類（以下3DCT分類）に基づいた 骨折型別の術後の歩行能力および生活場所 (在宅復帰率)との関連について調査し学会 報告する。
	対象となる方	2020年1月から2024年12月までに当院でショ ートフェモラルネイルを用いて手術治療を行 った65歳以上の脆弱性大腿骨転子部骨折 症例のうち術後3ヵ月以上経過観察可能症 例：113例（男性：15例、女性：98例）
②利用し、又は提供する 試料・情報の項目	年齢、性別、患側、CT画像、骨折型、使用インプラント、歩 行能力、HDS-R、生活場所を研究対象者の診療録から得られる 情報を利用する。患者データは匿名化し、データファイルは パスワードで保護して厳重に管理する。不要となつたデータ は速やかに破棄する。	
③試料・情報の提供を行 う機関について	機関の名称	吳共済病院
	当該機関の長 の氏名	田原 浩
④提供する試料・情報の 取得の方法	診療録データを使用する。	
⑤提供する試料・情報を 用いる研究に係る研究 責任者 (多機関共同研究に あっては、研究代表者)	氏名	寺元 秀文
	所属する研究 機関の名称	吳共済病院
⑥利用する者の範囲	研究責任者のみ使用	
⑦試料・情報の管理に ついて責任を有する者 の氏名又は名称	寺元 秀文	

2. 研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止について
研究対象者又はその代諾者等は、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止を求めるすることができます。

停止を求める場合は、末尾記載の窓口にご連絡下さい。

3. 研究に関する資料の入手又は閲覧について

研究計画書及び研究の方法に関する資料は入手又は閲覧することができます。ただし、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。

入手・閲覧の方法は、末尾記載の窓口にお問い合わせ下さい。

4. 個人情報の開示等について

個人情報の開示等については、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）」に従い、適正に行います。

開示等のお求めは、末尾記載の窓口にお問い合わせ下さい。

5. お求め・お問い合わせ・ご相談・苦情等の窓口

(受付時間：平日 8時30分～17時15分)

(1) 研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止について	研究責任者	吳共済病院 整形外科 寺元 秀文
	連絡先	(電話) 0823-22-2111 (代表)
(2) 研究に関する資料の入手又は閲覧について	研究責任者	吳共済病院 整形外科 寺元 秀文
	連絡先	(電話) 0823-22-2111 (代表)
(3) 個人情報の開示等について	個人情報管理責任者	吳共済病院 整形外科 寺元 秀文
	連絡先	吳共済病院 事務部 総務課 (電話) 0823-22-2111 (代表)